



2020年8月26日

各 位

会 社 名 株式会社フーバーブレイン
代表者名 代表取締役社長 興水 英行
(コード：3927 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 石井 雅之
(TEL. 03-5210-3061)

特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期第2四半期会計期間（2020年7月1日～同年9月30日）において、特別利益を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の内容

当社は、2017年5月12日付公表「平成29年3月期通期業績予想値と実績との差異及び特別損失計上に関するお知らせ」のとおり、パワードプロセスコンサルティング株式会社（所在地：東京都品川区、代表者：代表取締役社長 力 正俊）が発行する無担保転換社債型新株予約付社債（以下、「本社債」という。）につき、同社の事業進捗状況が、本社債の引受当時の事業計画より大きく遅延する可能性が高いとの判断に至り、本社債の実質価額が著しく低下した為、2017年3月期第4四半期会計期間（2017年1月1日～同年2017年3月31日）において、本社債の帳簿価額全額の減損処理を行いました。

その後、本社債については、現経営体制のもと、可能な限りの回収を模索してまいりましたところ、今般、第三者から本社債を譲り受けたいとの申し出を受けました。当社は、複数の回収方法を比較検討した結果、この申し出に応ずることが、回収額の極大化を図ることになると考え、本社債に係る権利をすべて譲渡することといたしました。

その結果、2021年3月期第2四半期会計期間（2020年7月1日～同年9月30日）において、有価証券売却益として、概算22,700千円を特別利益に計上することとなりました。

2. 業績に与える影響

上記特別利益以外、当期業績への影響はありません。

以上